

みょうじょうのことごと

第七集

明星神社社務所

7月に入って、雨の日と晴れの日が2-3日おきに入れ替わるようになってきました。晴れの日では気温が35℃以上の日も珍しくなく、雨が降れば降ったで湿度が80%近くまで上がり、蒸し蒸しとした過ごしにくい日が続いていますね。

このような季節の中でも、明星神社ではその維持活動が行われています。今回の『みょうじょうのことごと』は、先日行いました境内の整備の様子を中心にお伝えします。

【トピックス：境内の整備を行いました】

令和6年7月7日（日）に、神社総代と役員総出で、境内の整備を行いました。

今回の整備の目玉は、高所の樹木の枝の伐採です。昨年も高所作業車を使っての伐採を行ったのですが、この時は10メートルのアームのものを使ったので高さが足りず、上の方の枝を刈り込むことが出来ませんでした。

そこで、今年は20メートルのアームの高所作業車をレンタルしたのですが、さすがに昨年比2倍のアーム長なので、高い木でも余裕で上まで届きました。

これで今年の伐採作業は、バッチリです（笑）



20メートルアームの効果は、この左の画像の通り。はい、ここまで上がれば、ほとんどの枝を刈ることが出来ますので、一年越しの懸案もこれで解決しました。

この日は、午前中に2時間、午後は有志の方に3時間作業していただき、計5時間で南側の伸びていた枝をすべて刈ることが出来ました。

もちろん、枝を落として終わり、ということではなく、落とした枝を集めて捨てて、さらに散らばった切りくずや細かい枝葉を掃除して、ようやく作業が終了です。落とした枝を軽トラックに満載して、何度運んだことか。。。

でも、今年ここまで枝を短くしておけば、数年は伐採を行う必要が無さそうですし、周辺のお宅にも落ち葉などでご迷惑をお掛けすることが少なくなると思いますので、一

安心です。

こちら以外にも、旧曙幼稚園側へ伸びた枝を刈り取り、あちこちで伸びていた雑草も刈りましたので、境内はかなりさっぱりとした状態になりました。

皆さまも機会がありましたら、ぜひ当神社にお参りいただき、境内の様子をご覧ください。

また、当日作業にご参加いただきました神社総代各位、及び自治会関係者の方々、暑い中を本当にありがとうございました。



左が伐採前、右が伐採後の様子です。ご覧のように、かなりすっきりとしました明星神社の杜です。



伐採前 ⇒ 伐採後



【お知らせ：明星神社の由緒書と公式ホームページを作ります】

昨年正月から、当神社では御朱印の授与を行っているのですが、その頃より参詣に来られた方々から「由緒書はないのですか？」と聞かれることが多かったのです。

当神社は、明治時代の初めに火災により詳細な記録を焼失しているのですが、現時点でわかる範囲ではありますが、由緒書（=神社パンフレット）を作成することにしました。

また由緒書と併行して、公式ホームページも開設することにいたしました。世の中一般に広くデジタル化が進む現在、ホームページを持つのは特別なことではなく、それは神社としても同じです。

当神社は、現在フェイスブック・インスタグラム・X（旧ツイッター）を利用して情報発信を行っていますが、そうした情報発信の根幹として明星神社 公式ホームページを位置づけ、開発していきます。

由緒書は来る9月の秋季例祭（敬老祭）でのデビューを、公式ホームページは令和6年下期の立ち上げを目指して作業を進めてまいります。

ホームページ開発の途中経過は、この『みょうじょうのことごと』の誌面でお知らせしてまいりますので、どうぞ楽しみに！

【8月以降の行事予定】

- ・ 8月 月次祭：8月1日 午前6時より斎行予定
- ・ 8月の御朱印授与日
 - 11日（山の日 日曜日）
 - 20日（満月の日 火曜日）
- ・ 秋季例祭 敬老祭：9月15日（日）午前10時より斎行予定

皆さまのご参詣を、心よりお待ちしております。

以上